

# 歩行者自転車道路整備に関する実態・意識

## 1. アンケート内容

歩行者自転車道路の整備効果を把握し、今後の整備のあり方について検証するため、自転車通行空間が整備されている、沿線の住民を対象にアンケート調査を行った。

## 2. アンケート調査対象地域・調査方法

アンケート調査対象地域、および調査方法については下記のとおりである。

対象地域	: 戸田市自転車通行空間整備路線の沿線住民
調査方法	: ポスティングによる
配布数	: 900枚

アンケート内容については下記のとおりである。

# 歩行者自転車道路整備に関する住民アンケート集計結果

今後の自転車通行空間整備のためにアンケートにご協力ください

平素は、本市の道路整備にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本市では、幅広い世代が安全・快適に利用できる道路環境の整備を目標とし、H25年3月に「戸田市歩行者自転車道路網整備計画」を策定しております。現在までに（H29年3月時点）7路線で約4.7kmの自転車通行空間の整備を実施いたしました。（4ページの自転車通行空間整備箇所図をご確認ください）

つきましては、今後の自転車通行空間整備に活用するため、ご利用される皆様の貴重なご意見をお伺い致します。

本アンケート用紙にご回答の上、返信用封筒にて、ご郵送お願い致します。

※本アンケートの集計結果については、平成29年度中に戸田市のHPで公表する予定です。

投函期日：平成29年7月31日（月）

戸田市役所 道路河川課 道路改良担当  
TEL：048-441-1800（内線349）

以下の質問について、該当する番号に○印を付けてください。

問1 あなたご自身のことについてお伺い致します。

（この問いはアンケートの分析に用いるもので、個人の特定に用いるものではありません。）

- ① 性別 1. 男性 2. 女性
- ② 年齢 1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代  
6. 60歳代 7. 70歳以上
- ③ 職業 1. 勤めの人 2. 自営業 3. 学生 4. 家事従事 5. アルバイト等 6. 無職  
7. その他（ ）
- ④ それぞれの移動手段別に、普段の利用頻度をお聞かせ下さい。  
【徒歩】 1. 週5～7日 2. 週3～4日 3. 週1～2日 4. 月数回 5. それ以下  
6. 利用しない  
【自転車】 1. 週5～7日 2. 週3～4日 3. 週1～2日 4. 月数回 5. それ以下  
6. 利用しない  
【自動車】 1. 週5～7日 2. 週3～4日 3. 週1～2日 4. 月数回 5. それ以下  
6. 利用しない

【戸田市の自転車通行空間についてお問い合わせします】

問2 自転車利用者が安全に通行できるようになったと思いますか？

①満足度（全体的な印象）

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

②安全性（他の交通手段との交錯等）

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

③通行のしやすさ（段差や幅等）

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

問3 自転車通行空間の整備により、歩行者が安全に歩道を歩行できるようになったと思いますか？

①満足度（全体的な印象）

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

②安全性（他の交通手段との交錯等）

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

③通行のしやすさ

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

問4 自動車を運転される方にお聞きします。

自転車通行空間の整備により、自動車を運転される際の安全性が、改善されたと思いますか？

①満足度（全体的な印象）

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

②安全性（他の交通手段との交錯等）

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

③通行のしやすさ

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

問5 自転車通行空間の路面標示についてどう感じておりますか？

1. とてもわかりやすい

2. どちらかというわかりやすい

3. どちらかというわかりにくい

4. わかりにくい

問6 自転車走行時、自転車通行空間整備後は、自転車通行空間、歩道のうちどちらを利用していますか？

1. 自転車通行空間を走行するようにしている

2. 歩道を走行するようにしている

問7 問6で「2」を選択された方は、その理由を以下より選んでください。（複数選択可）

1. 子供を乗せていることが多いため 2. 自動車の危険を感じるから

3. 駐車車の車両が多く、ストレスを感じるから 4. その他（ ）

問8 自転車通行空間整備により、どのような変化を感じましたか？(複数選択可)

1. 歩道を通る自転車が減って歩きやすくなった
2. 自転車が走行しやすくなった
3. 自転車通行空間の設置に伴い、自動車の走行速度が遅くなった
4. 駐停車の車両が減った
5. 車道を横断する自転車が増え危険になった
6. 自転車同士の追越しが困難になった
7. すぐ横を車が通るので怖い思いをする
8. その他 ( )

問9 今後も自転車通行空間の整備は必要だと思いますか？

1. ぜひ整備すべき
2. どちらかという整備すべき
3. どちらかという整備すべきではない
4. 整備すべきではない

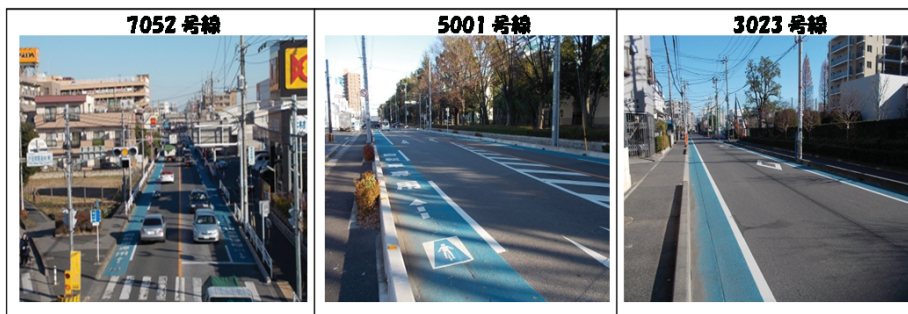
問10 問9で「1又は2」を選択された方にお伺い致します。今後の整備の進捗をどのように考えますか？

※現在は約1km/年の進捗率で整備を進めております

1. 進捗率を上げるべき
2. 現状の進捗率でよい

問11 その他、自転車通行空間の整備について感じることを自由にお聞かせください。

自由記述



ご協力ありがとうございました。

### 3. アンケート調査結果

アンケート調査については下記のようになった。

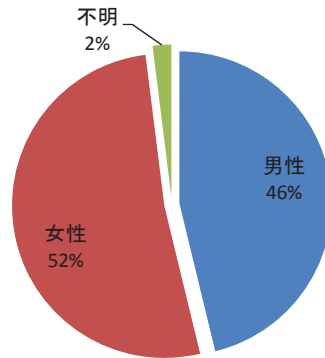
配布数	: 900通
回答数	: 303通
回収率	: 303/900=33.7%

・フェースシート(回答者の属性)

#### 問1 あなたご自身のことについてお伺い致します。

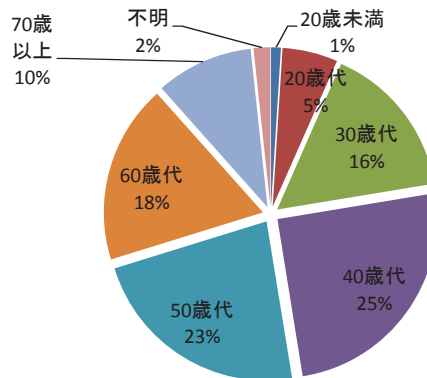
##### ①性別 (N=303)

カテゴリー名	n	%
男性	140	46.2
女性	157	51.8
不明	6	2.0
全体	303	100.0



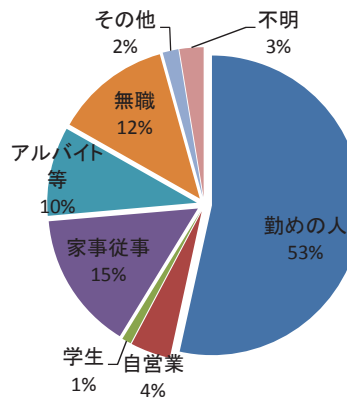
##### ②年齢 (N=303)

カテゴリー名	n	%
20歳未満	3	1.0
20歳代	17	5.6
30歳代	48	15.8
40歳代	76	25.1
50歳代	69	22.8
60歳代	55	18.2
70歳以上	30	9.9
不明	5	1.7
全体	303	100.0



##### ③職業 (N=303)

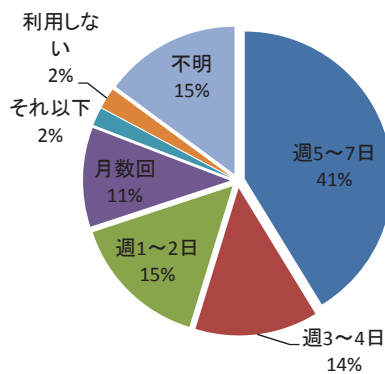
カテゴリー名	n	%
勤めの人	162	53.5
自営業	13	4.3
学生	3	1.0
家事従事	45	14.9
アルバイト等	29	9.6
無職	38	12.5
その他	5	1.7
不明	8	2.6
全体	303	100.0



④ それぞれの移動手段別に、普段の利用頻度をお聞かせ下さい。

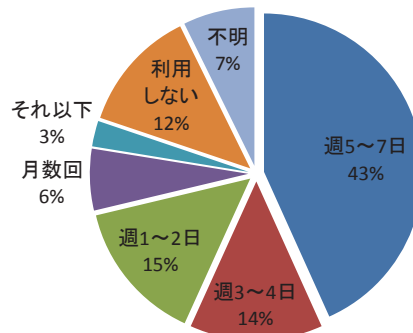
【徒歩】 (N=303)

カテゴリ名	n	%
週5～7日	125	41.3
週3～4日	41	13.5
週1～2日	46	15.2
月数回	33	10.9
それ以下	6	2.0
利用しない	7	2.3
不明	45	14.9
全体	303	100.0



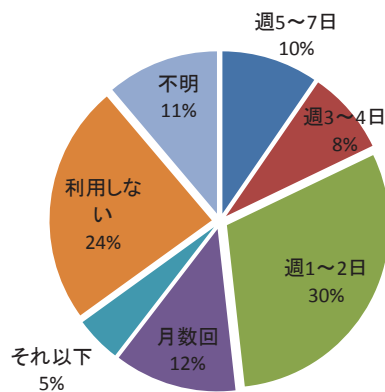
【自転車】 (N=303)

カテゴリ名	n	%
週5～7日	131	43.2
週3～4日	41	13.5
週1～2日	44	14.5
月数回	19	6.3
それ以下	8	2.6
利用しない	38	12.5
不明	22	7.3
全体	303	100.0



【自動車】 (N=303)

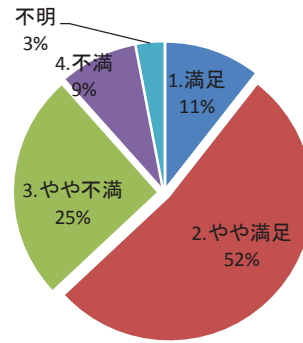
カテゴリ名	n	%
週5～7日	29	9.6
週3～4日	25	8.3
週1～2日	92	30.4
月数回	37	12.2
それ以下	14	4.6
利用しない	72	23.8
不明	34	11.2
全体	303	100.0



## 問2 自転車利用者が安全に通行できるようになったと思いますか？

### ①満足度(全体的な印象) (N=303)

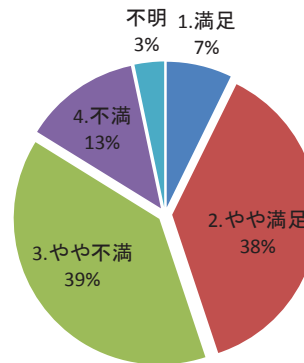
カテゴリー名	n	%
1.満足	32	10.6
2.やや満足	159	52.5
3.やや不満	77	25.4
4.不満	26	8.6
不明	9	3.0
全体	303	100.0



・「満足」「やや満足」が63%、「不満」「やや不満」が34%となり、肯定的な回答が大きく上回っていることで、自転車利用者にとっては、全体的に満足度が高いといえる。

### ②安全性(他の交通手段との交錯等) (N=303)

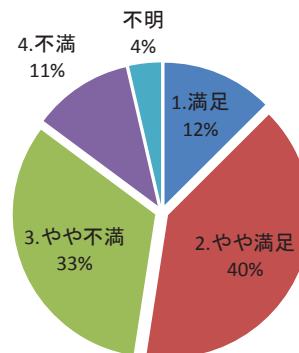
カテゴリー名	n	%
1.満足	22	7.3
2.やや満足	114	37.6
3.やや不満	118	38.9
4.不満	39	12.9
不明	10	3.3
全体	303	100.0



・「満足」「やや満足」が45%、「不満」「やや不満」が52%と、安全性について否定的な回答の割合が多く、後ろからくる自動車が怖い、路上駐車によって、センターライン付近まで避けなければならない、恐怖を感じるという意見が目立った。

### ③通行のしやすさ(段差や幅等) (N=303)

カテゴリー名	n	%
1.満足	38	12.5
2.やや満足	121	39.9
3.やや不満	99	32.7
4.不満	34	11.2
不明	11	3.6
全体	303	100.0

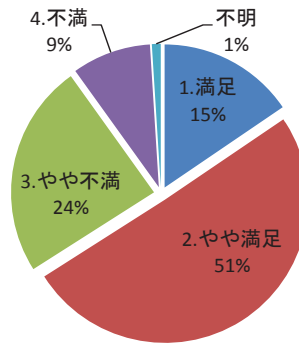


・「満足」「やや満足」が52%、「不満」「やや不満」が44%となり、肯定的な回答が若干上回った。否定的な回答には自転車通行空間の幅が狭いという意見、青塗り部の段差が気になるという意見が目立った。

### 問3 自転車通行空間の整備により、歩行者が安全に歩道を歩行できるようになったと思いますか？

#### ①満足度(全体的な印象) (N=303)

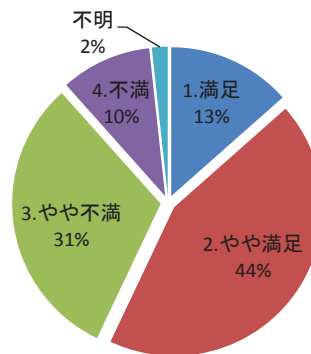
カテゴリー名	n	%
1.満足	47	15.5
2.やや満足	153	50.5
3.やや不満	73	24.1
4.不満	27	8.9
不明	3	1.0
全体	303	100.0



・「満足」「やや満足」が66%、「不満」「やや不満」が33%となり、肯定的な回答が大きく上回り、歩行者の満足度が高いことがうかがえる。

#### ②安全性(他の交通手段との交錯等) (N=303)

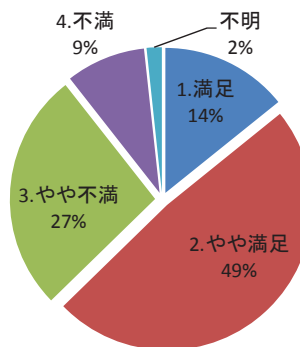
カテゴリー名	n	%
1.満足	41	13.5
2.やや満足	132	43.6
3.やや不満	95	31.4
4.不満	30	9.9
不明	5	1.7
全体	303	100.0



・「満足」「やや満足」が57%、「不満」「やや不満」が41%という結果となり、自転車通行空間の整備により、歩行者の安全性が高まっているといえる。

#### ③通行のしやすさ (N=303)

カテゴリー名	n	%
1.満足	43	14.2
2.やや満足	147	48.5
3.やや不満	81	26.7
4.不満	27	8.9
不明	5	1.7
全体	303	100.0



・「満足」「やや満足」が63%、「不満」「やや不満」が36%と、肯定的な回答が大きく上回った。歩道を自転車が通行しないようになり、安全性が高まったという意見が目立った。

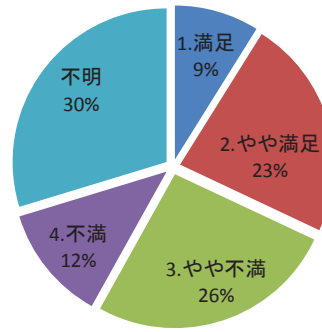


**問4 自動車を運転される方にお聞きします。**

**自転車通行空間の整備により、自動車を運転される際の安全性が、改善されたと思いますか？**

①満足度(全体的な印象) (N=303)

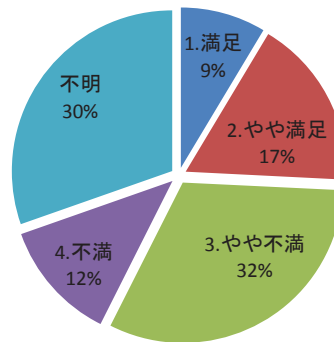
カテゴリー名	n	%
1.満足	27	8.9
2.やや満足	70	23.1
3.やや不満	79	26.1
4.不満	37	12.2
不明	90	29.7
全体	303	100.0



- ・有効回答数は213。
- ・「満足」「やや満足」が32%、「不満」「やや不満」が38%となり、否定的な回答が若干上回った。
- ・車道の幅が狭くなり、危険を感じるという意見があった。

②安全性(他の交通手段との交錯等) (N=303)

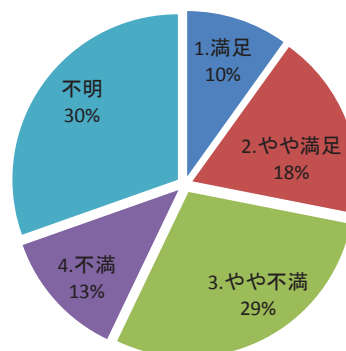
カテゴリー名	n	%
1.満足	26	8.6
2.やや満足	52	17.2
3.やや不満	96	31.7
4.不満	37	12.2
不明	92	30.4
全体	303	100.0



- ・有効回答数は211。
- ・「満足」「やや満足」が26%、「不満」「やや不満」が44%と、否定的な回答が上回った。
- ・自転車の逆走や、蛇行する自転車に対する危険を感じるという意見もあり、自転車のマナーの向上が求められる。

③通行のしやすさ (N=303)

カテゴリー名	n	%
1.満足	30	9.9
2.やや満足	55	18.2
3.やや不満	88	29.0
4.不満	38	12.5
不明	92	30.4
全体	303	100.0

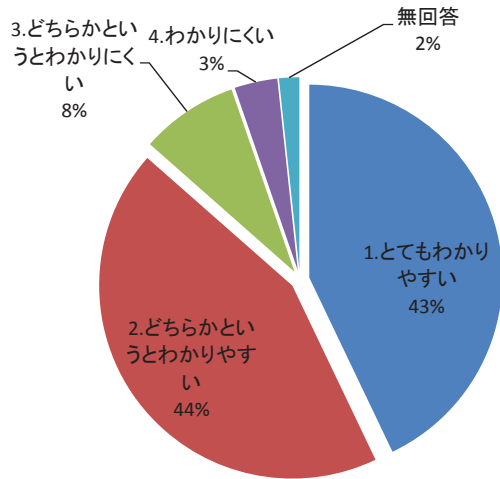


- ・有効回答数は211。
- ・「満足」「やや満足」が28%、「不満」「やや不満」が42%と、自動車を運転する方は否定的な意見が多い。

**問5 自転車通行空間の路面標示についてどう感じておりますか？**

(N=303)

カテゴリ名	n	%
1.とてもわかりやすい	130	42.9
2.どちらかというわかりやすい	132	43.6
3.どちらかというわかりにくい	25	8.2
4.わかりにくい	11	3.6
無回答	5	1.7
全体	303	100.0

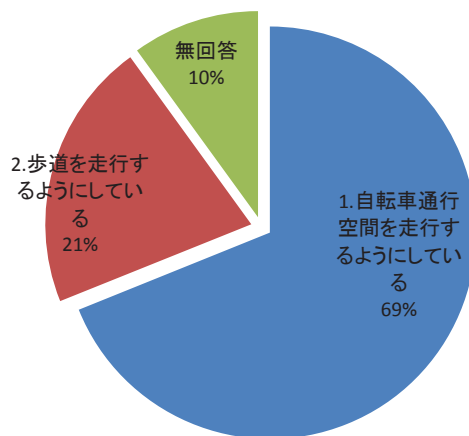


・「とてもわかりやすい」「どちらかというわかりやすい」が87%、「どちらかというわかりにくい」「わかりにくい」が11%と、肯定的な意見が大幅に上回った。青塗りの整備及び自転車マークの表示の満足度は高いことがうかがえる。

**問6 自転車走行時、自転車通行空間整備後は、自転車通行空間、歩道のうちどちらを利用していますか？**

(N=318) ※状況により両方を走行する回答が有るため回答が重複している

カテゴリ名	n	%
1.自転車通行空間を走行するようにしている	219	68.9
2.歩道を走行するようにしている	67	21.1
無回答	32	10.0
全体	318	100.0

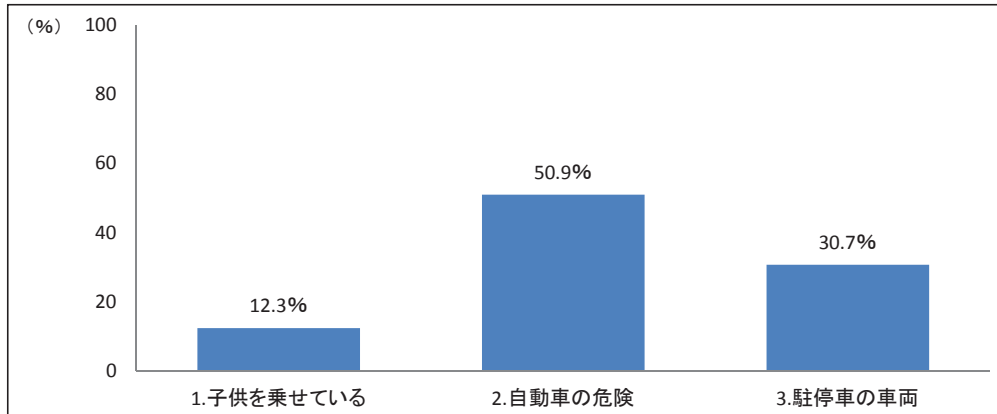


・「自転車通行空間を走行するようにしている」が全体の69%と、整備による効果が発揮されていることがわかる。  
 ・歩行者がいなかったり自動車の交通量等により、歩道を通行する場合と、自転車通行空間を走行する場合とを使い分けているという回答もあった。

**問7 問6で「2」を選択された方は、その理由を以下より選んでください。(複数選択可)**

(N=107)

カテゴリー名	n	%
1.子供を乗せていることが多いため	14	12.3
2.自動車の危険を感じるから	58	50.9
3.駐停車の車両が多く、ストレスを感じるから	35	30.7
全体	107	93.9

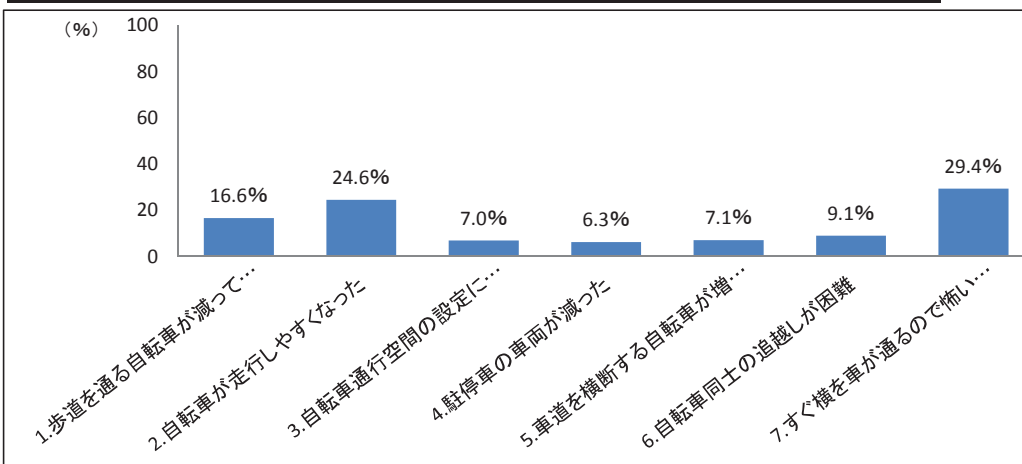


- ・歩道を走行するようにしている理由として、「自動車の危険を感じるから」の割合が半分を占めている。
- ・その他の理由として、「自転車の逆走があるため」「とばしている自転車が怖いため」「路肩に凸凹があり危険だから」という意見があった。

**問8 自転車通行空間整備により、どのような変化を感じましたか？(複数選択可)**

(N=574)

カテゴリー名	n	%
1.歩道を通る自転車が減って歩きやすくなった	95	16.6
2.自転車が走行しやすくなった	141	24.6
3.自転車通行空間の設定に伴い、自動車の走行速度が遅くなった	40	7.0
4.駐停車の車両が減った	36	6.3
5.車道を横断する自転車が増え危険になった	41	7.1
6.自転車同士の追越しが困難	52	9.1
7.すぐ横を車が通るので怖い思いをする	169	29.4
全体	574	100.0

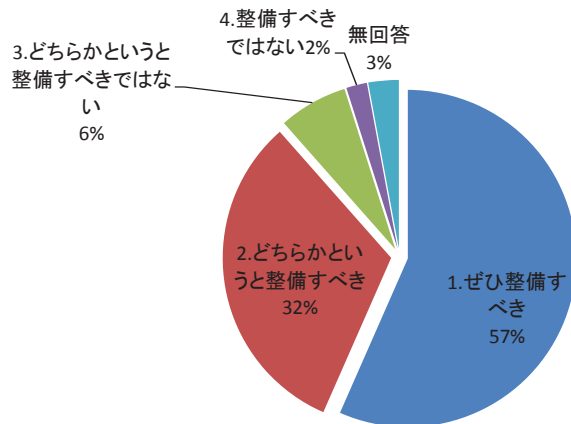


- ・「歩道を通る自転車が減って歩きやすくなった」「自転車が走行しやすくなった」が全体の4割と多く、歩行者側、自転車側からの評価が高いことが確認できる。一方で、「すぐ横を車が通るので怖い思いをする」についても回答が多いことから、自動車側にも、自転車の安全に配慮した運転が求められる。
- ・その他の意見として、逆走する自転車が増えた、バイクが走行してくるといった意見があった。

**問9 今後も自転車通行空間の整備は必要だと思いますか？**

(N=304)

カテゴリー名	n	%
1.ぜひ整備すべき	172	56.6
2.どちらかという整備すべき	97	31.9
3.どちらかという整備すべきではない	20	6.6
4.整備すべきではない	6	2.0
無回答	9	2.9
全体	304	100.0

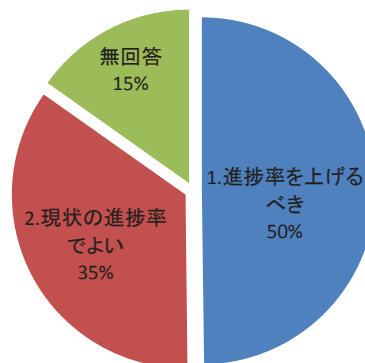


・「ぜひ整備すべき」「どちらかという整備すべき」が89%となり、肯定的な意見が多く、整備の推進が求められる結果となった。

**問10 問9で「1又は2」を選択された方にお伺い致します。今後の整備の進捗をどのように考えますか。**

(N=303)

カテゴリー名	n	%
1.進捗率を上げるべき	151	49.8
2.現状の進捗率でよい	106	35.0
無回答	46	15.2
全体	303	100.0



・「進捗率を上げるべき」が50%、「現状の進捗率でよい」が35%と、「進捗率を上げるべき」が上回った。意見には、平坦な戸田市の地形を生かし、どんどん整備を進めてほしいという意見がある一方、現状の進捗率のまま、利用者のルール徹底、自動車の駐停車の改善を進めてほしいという意見もある。

問11 その他、自転車通行空間の整備について感じることを自由にお聞かせください。

※意見が多かった記述を記載しております。

- ・ 自転車通行空間を逆走する自転車を多く目にする。
- ・ 車道に十分な広さが無い道路に自転車通行空間を設けると危険だと思う。  
自転車運転のルールやマナー教育を徹底する方が事故の減少に効果が高いのではないかと。
- ・ 自転車通行空間はよく利用しているが、駐車車両などがあると、歩道や車道を通行しなければならず、とても怖い。
- ・ 自転車の逆走を防ぐ標示が欲しい。自転車通行空間の幅をもう少し広げてほしい。
- ・ 自転車通行空間の幅が狭い。
- ・ 自転車と自動車の事故が増えないように安全に整備を進めてほしい。
- ・ 自転車走行用の道ができて、とても安全・安心になった。
- ・ 自動車を運転する側も、自転車を利用する人も、お互いに注意が来ていいと思う。  
自転車を利用する人がたくさんいるので、もっともっと自転車通行空間を増やしてほしい。

アンケート総論

- ・ 自転車通行空間の認知度が高いことが確認できた。
- ・ 整備による、歩行者・自転車の安全性向上については、満足・やや満足と答える割合が高く、自動車の安全性向上については、やや不満・不満と答える割合が高かった。
- ・ 問6では、自転車通行空間を利用している人が69%と多く、整備の効果がうかがえる一方、自動車の危険を感じているため、歩道を走行する利用者も多いことが確認できた。
- ・ 今後も自転車通行空間の整備が必要と感じている人が89%と高いことが確認できた。

課題と今後の展開

- ・ 車道の幅員が狭い箇所は、自転車通行空間の幅を確保するため、十分な整備手法の検討が必要である。
- ・ 自転車通行空間(青塗り)部の段差を解消するため、段差が軽減される工法の検討が必要である。
- ・ 自由記述にあるように、自転車走行の基本的なルールについて周知・啓発をしていく必要があることから、関係機関に要望していく必要がある。